

<特徴>

アクアバルーンは、光沢・弾力・伸縮性に優れ、ほぼ真球の形に膨らみます。表面は曇りにくく、透明感がありながら、しっとりとした優しい手触りです。さらに、手で結んでも空気が漏れにくい素材です。単体の使用はもちろん、中にゴム風船を入れることでゴム風船の光沢を長持ちさせることができ、**屋内ディスプレイに最適**です。※内部のゴム風船は時間が経つとほみます。カバーフィルムの上から熱シール機で圧着できるため、ディスプレイ用途の他に小型ラッピングバルーンとしても活用できます。

<仕様>

材 質	透明バルーンフィルム：ポリウレタン 色付カバーフィルム：ポリエチレン	※熱シール機設定温度の目安（参考製品：ヒートシーラー小 0517 01 0015）	
形 状	丸 型	カバーフィルム有	6～7
注入口の止め方	結び止め又はヒートシール止め	カバーフィルム無	4～7
原 産 国	日 本		

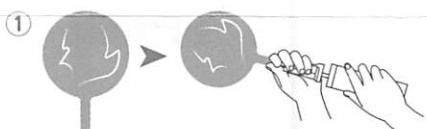
※シール機によって設定が異なりますので、必ず検証してから作業してください。

<膨らまし推奨サイズと器具>★印のサイズはヘリウムで浮遊可能。

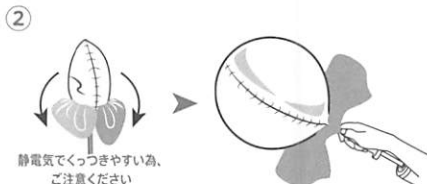
各サイズ	最小	最大	推 奨 器 具	注 意 事 項
70mm 広口型	7.5cm	13cm	ハンドポンプ ミニブロー	注入スピードの速い器具（エアフォース4等）で膨らませると、破袋の原因になる可能性があります。膨らませる際は、 注入スピードの遅い推奨器具をご使用ください。
125mm 広口型	13cm	★23cm		
175mm 広口型	★18.5cm	★29.5cm		
235mm 広口型	★27cm	★42cm	エアフォース4	注入スピードの遅い器具（ハンドポンプ、ミニブロー等）で膨らませると、左右のバランスが悪くなる可能性があります。膨らませる際は、 注入スピードの速い推奨器具をご使用ください。
330mm 広口型	★38cm	★60cm		
470mm 広口型	★65cm	★80cm		

※アクアバルーンを膨らませた際に左右のバランスが崩れてしまった場合は、最大サイズまで膨らませてからご使用のサイズまで空気を抜いていただくと改善されます。

単体で使用する場合



① アクアバルーンの口元に推奨器具を差し込み、カバーフィルムが剥がれるまで膨らませます。



② 両側のカバーフィルムを口元部分まで剥がし、アクアバルーンを推奨サイズに膨らまします。



③ 残ったカバーフィルムを剥がし取り、アクアバルーンの口元をねじりながら引き伸ばし、しっかりと結び止めて完成です。

ゴム風船を使用する場合



① アクアバルーンの注入口の先端をカットし、ブラ棒のような細い棒に巻き付けたゴム風船を、口元から差し込みます。



② ギュム風船の口元に推奨器具を差し込み、カバーフィルムが剥がれるまで膨らませます。口元部分までカバーフィルムを剥がし、そのままアクアバルーンを推奨サイズに膨らませます。

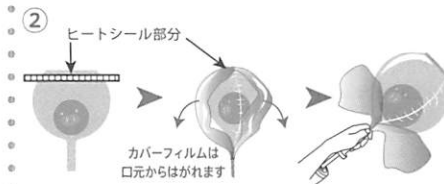


③ 残ったカバーフィルムを剥がし取り、ゴム風船とアクアバルーンの口元を一緒にねじりながら引き伸ばし、しっかりと結び止めて完成です。

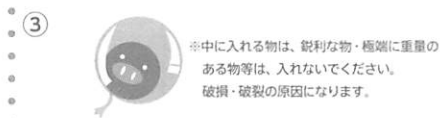
ラッピングとして使用する場合



① アクアバルーンの上部をカバーフィルムが付いたまま真っすぐに切り取り、ラッピングしたい物を入れます。



② ヒートシール部分。熱シーラー機で、切り取りラインの2mm内側をシワが入らないように熱シールします。次に、口元へ推奨器具を差し込み、カバーフィルムが剥がれるまで膨らませます。最後に、両側のフィルムを口元まで剥がし、アクアバルーンを推奨サイズに膨らませます。



③ 残ったカバーフィルムを剥がし取り、アクアバルーンの口元をねじりながら引き伸ばし、しっかりと結び止めて完成です。

<取扱い上の注意>

- ・アクアバルーンは、素材の特性上膨らませたバルーン同士がくっつくと破損しやすいため、装飾時はなるべく接触を避けてください。
- ・カバーフィルムは、空気注入時に自然と剥がれてきますので、そのまま剥がしてご使用ください。剥がさないままご使用すると形が歪む場合があります。
- ・カットや熱シール加工は、カバーフィルムをつけたまま行ってください。作業しやすくなります。
- ・ヘリウムガスのバリア性はゴム風船と同程度です。長時間浮かせる場合はハイフロートをご使用ください。
- ・尖ったものや火気に近づけず、傷つけないようご注意ください。破損の原因になります。
- ・浮袋・浴室での使用、踏む・乗る・破裂させるなどの乱暴な扱いは避けてください。
- ・室内専用です。炎天下や高温の場所、屋外でのご使用はしないでください。
- ・破棄される場合は、各自自治体のルールに従って処分してください。



アクアバルーンの使い方動画はこちら！